

(様式第4号) 平成30年度 第2回上田市スポーツ推進審議会 会議概要

1	審議会名	平成30年度 第2回上田市スポーツ推進審議会
2	日時	平成31年2月19日 午後5時から6時まで
3	会場	教育委員会 第1会議室
4	出席者	小林会長、野口副会長、大槻委員、木下委員、久田委員、廣川委員、松本委員 宮本委員、山崎委員、渡邊委員
5	市側出席者	教育長、教育次長、スポーツ推進課長、丸子地域教育事務所長（代理、所長補佐） 武石地域教育事務所長、スポーツ指導主事、スポーツ施設係長 スポーツ推進係長、スポーツ推進係
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	1人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成31年2月20日

協議事項等

1 開会（スポーツ推進課長）

2 あいさつ（会長、教育長）

会長 上田市では今年度、国体やインターハイ等で高校生をはじめとする若い世代が活躍した。またアーチェリーでは小学生が全国選抜として今後ナショナルトレーニングセンターで技術を磨くこととなった。市の明るいスポーツ振興に向け、こうした嬉しいニュースと、5月に策定された上田市スポーツ施設整備計画がともうまく進展することを願いたい。

教育長 今期の審議会では、長年の課題であった市内スポーツ施設使用料の統一や施設整備基本構想・計画について議論をいただいた。御礼を申し上げるとともに、来年度より第2次上田市スポーツ振興計画の検討に入るため、引続きの協力をいただきたい。

3 議事

(1) 上田市スポーツ振興計画の進捗状況について

事務局 議事(1)説明

委員 テニスコートの整備について、硬式・軟式ともに使用できるよう配慮されたい。

事務局 硬式・軟式ともにコートのサイズが同じということもあり、両競技で使用できるよう整備する予定。

委員 「夢の教室」事業について、競技力の向上のほか教育面の効果もあり評価できる。

委員 市民の森のトイレ改修について、先のスケート場まつりの際も好評であった。

障がい者スポーツへの取組みについてお聞きしたい。

事務局 障がい者スポーツについて、2027 全国障害者スポーツ大会の開催等を踏まえ、第2次上田市スポーツ振興計画に内容を盛り込む予定。現在は、市障がい者支援課で社会復帰支援策の一環として、障がい者スポーツ大会を毎年開催している。また、さなだスポーツクラブでは県からの受託事業として、障がい者と健常者がともに楽しめるスポーツイベント等の実施など取組みを始めている。

委員 ルートインホテルズ女子バレー部との親善試合に参加し非常に有意義であった。今後もこのような機会の確保を期待する。

施設整備について、未だ和式トイレの体育館があるため、施設整備計画で示されたタイミングによらず、随時の改修を希望する。

委員 ルートインバレー部について、今年の秋から5～6試合ホームゲームが開催される予定。「見るスポーツ」の機会確保により、スポーツを楽しむ動機づけの効果も期待している。

トイレについては、水回りの工事であり経費もかかるが予算要求しながら随時改修できればと考えている。

委員 ルートインバレー部について、市で積極的な PR を行い、松本市での山雅 FC のように、まちを挙げての盛り上がりが見られることを期待する。それによってスポーツ全体の振興に繋がるものと考えている。

委員 ラグビーワールドカップのトレーニングキャンプなど、盛り上がりが一過性にならないことを期待する。

施設整備について、スケート場やプール等、改修に多額の経費が見込まれる施設は具体的な検討を早めに行っていく事が必要と考える。

委員 ラグビーワールドカップについて、期待感・高揚感を継続させるためにも、今後も市で応援ツアー等の企画を希望する。

副会長 ルートインバレー部の活動に関し、長野大学として市とともに今後どのように関わり支援していくか、引続き考えていきたい。

施設については、今後、整備や集約が進むと思うが、長野大学の体育施設の有効利用も視野に入れていただけて良いと思う。

会長 県内のスポーツを取り巻く状況として、社会体育と部活動との関わり方が重要な課題となっている。指導者の確保が難しい状況の中、競技団体や総合型地域スポーツクラブが市とともにどのように関わっていくか、方向性をしっかりと定めていく時期に来ている。

施設整備については、上田市として何が必要か、商工・観光など、多面的な効果も見据えながら計画を進められたい。

(2) その他

事務局・委員 特になし

4 連絡

事務局 連絡事項説明

5 閉会（教育次長）

教育次長 今期の審議会では懸案であったスポーツ施設整備基本構想・整備計画について審議をいただいた。御礼を申し上げたい。今後、施設整備については市議会 3 月定例会にテニスコート等の整備関連経費を計上しているほか、ソフト面としては、来年度から第 2 次スポーツ推進計画の検討やラグビーワールドカップについて 2 年目のトレーニングキャンプを受け入れる。引続きの協力をお願いしたい。